

～臨床情報・検体の研究利用に関するお知らせ～

研究課題名:『当院における人工膝関節全置換術後の術後遷延性疼痛の有病率と発生要因の検討』

研究機関名:東邦大学医療センター大森病院

研究責任者:リハビリテーション科

職位・氏名:理学療法士・柴田真実

【研究の目的】

東邦大学医療センター大森病院リハビリテーション科では、人工膝関節全置換術後の術後遷延性疼痛の有病率と発生要因の特定を目的として本研究を計画しました。

この研究で得られる成果は、術後遷延性疼痛の予防につながります。

【研究対象および方法】

この研究は、(東邦大学医療センター大森病院)倫理委員会の承認を得て実施するものです。

対象者:2021年4月～2023年3月までに東邦大学医療センター大森病院

整形外科において、人工膝関節全置換術を受け術後にリハビリテーション科を受診した方

方法:診療録(カルテ)から抽出したデータを解析します。

【研究に用いられる試料・情報】

情報:病歴、診療の治療歴、術前・術後の疼痛状況、身体機能、個人情報 等

【外部への試料・情報の提供】

外部への情報提供はありません。

【研究組織】

代表施設名:東邦大学医療センター大森病院 研究代表医師:大国生幸 役職:准教授

【個人情報について】

研究に利用する情報は、患者様のお名前、住所など、個人を特定できる個人情報は削除して管理します。また、今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できるような情報を利用することはありません。

本研究に関してご質問のある方、診療情報等を研究に利用することを承諾されない方は、下記までご連絡下さい。その場合でも、患者様に不利益になることはありません。

【連絡先および担当者】

東邦大学医療センター大森病院リハビリテーション科

職位・氏名 理学療法士・柴田真実

電話 03-3762-4151 内線 77416